

患者・家族への支援に関する事例検討

-渡辺式家族アセスメント/支援モデルを使って- 2016年度

看護職の皆様とともに、渡辺式家族アセスメント/支援モデルを使い事例検討会をしてきました。昨年度は時間を延長し、援助の方策まで検討することができ、より深い事例検討になり、達成感を得ることができました。また、参加者の皆様の交流の場ともなり、様々な場で活躍されています参加者の皆様の人間関係が広がり良い時間が持てたと感じております。事例検討に明確な正解はないのですが、対象のおかれている立場に近づき、看護に活かすよう努めることで、対象にニーズにあった支援となることと思います。お仕事の都合上、毎回の参加は難しいかと思えます、ご無理のない範囲で、参加していただけますと幸いです。

期間： 平成 28 年 5 月～平成 28 年 12 月 土曜日の 13 時 30 分～16 時

場所： 豊橋創造大学 豊橋市牛川町松下 20-1 D11 教室

方法： 事例検討（事例紹介 グループでアセスメント 発表 まとめ）

参加者の方から提供していただいた事例を用いて 5～6 名でグループワークをします

	日時	内容
1	5/21 (土)	事例検討 1
2	6/18 (土)	事例検討 2
3	7/16 (土)	事例検討 3
4	9/10 (土)	事例検討 4
5	10/29 (土)	事例検討 5
6	12/3(土)	事例検討 6

参考図書： 渡辺式家族アセスメントモデルで事例を解く（家族ケアの技を学ぶ）

渡辺裕子著 医学書院 ¥2,520

渡辺式家族アセスメント/支援モデルによる 困った場面課題解決シート

柳原清子・渡辺裕子著 医学書院 ¥1,890

参加希望される方は、2016年4月15日（金）までに下記連絡先に、ご所属とお名前をご連絡頂きますようよろしくお願いいたします。

お忙しいかと思えます、ご都合のつく日程でご参加下さい。



連絡先：豊橋創造大学保健医療学部看護学科

在宅看護学 蒔田寛子

Tel: 050-2017-2291 E-mail: h-makita@sozo.ac.jp